

全身性びまん性脱毛を伴う薬疹

シアナミド



43歳，男．2003年10月，アルコール依存症にシアナミド開始．11月に尿酸値上昇にアロプリノール開始．11月中旬に全身掻痒を伴う播種状紅斑，2剤中止の指示も患者判断でシアナミドはほぼ毎日継

続．眉毛，頭髮，とくに角額部は疎で易脱毛性を認める．口囲有毛部に紅色有痛性皮下結節が散在（左）．腋毛の消失を認める（右）．

（小川陽一ほか：皮膚病診療 27：1193, 2005）